

個人会員の皆さまへ

ご応募お待ちしております。招待券プレゼント！

応募フォームは協会ホームページの会員専用ページ内にあります。

応募期限は毎月20日、厳正に抽選して当選者を決定します。(初回申込者を優先いたします。)

① 大英博物館日本美術コレクション 5組 百花繚乱～海を越えた江戸絵画

応挙、北斎、歌麿…世界を魅了した傑作、大集結！



円山応挙《虎の子渡し図屏風》1781～1782年
大英博物館蔵 © The Trustees of the British Museum

世界を代表するミュージアムのひとつ、大英博物館（ロンドン・1753年開館）。同館の日本美術コレクションは、海外では最も包括的なもののひとつと評されるほど、量・質ともに充実している。

本展では、4万点に及ぶ同館の日本コレクションから、江戸時代の屏風、掛軸、絵巻の絵画作品と、歌麿、写楽、北斎、広重など代表的な8人の浮世絵師による版画を中心に、優れた作品を厳選して紹介する。さらに、近年の調査成果や収集の背景にも光をあてることで同館が日本美術の収集・研究・保存の第一線で果たしてきた役割をたどる。

【巡回情報】大阪中之島美術館 10/31(土)～2027/1/31(日)

期 間 10月18日(日)まで

9:30～17:30 ※金曜日は20:00まで

※入室は閉室の30分前まで

休 室 日 月曜日、10/13(火)

※8/10(月)、9/21(月・祝)、10/12(月・祝)は開室

観 覧 料 一般2,300円、大学・専門学校生1,300円、

65歳以上1,600円

*18歳以下、高校生以下無料。

*7/28(火)～8/7(金)の平日のみ、大学・専門学校生は無料。

*身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳を所有の方とその介護者（1名まで）は無料。

*18歳以下、高校生、大学・専門学校生、65歳以上の方、各種手帳を所有する方は、いずれも証明できるものの提示が必要。

会 場 東京都美術館

東京都台東区上野公園8-36

TEL.050-5541-8600 (ハローダイヤル)



② マリー・アントワネット・スタイル 2組

時代を超えて人々を魅了する、王妃の「スタイル」を紹介



コートドレスのマリー・アントワネット
フランソワ＝ユベール・ドルーエ（画）1773年
油彩、カンヴァス 63.5×52.0cm
ヴィクトリア&アルバート博物館蔵
© Victoria and Albert Museum, London

歴史上もっともファッショナブルな王妃、マリー・アントワネット（1755～1793）。彼女の装いやインテリアは、18世紀から現代にいたるまで、ファッションやデザイン、映画などに広く影響を与えてきた。

本展は、あらゆる点で新しい様式（スタイル）をうちたてた王妃の革新性と人物像に迫るとともに、その「スタイル」が、いかに時代を超えて人びとを魅了し、今日のクリエイターたちにも示唆を与え続けているかについて紹介する。

期 間 11月23日(月・祝)まで

10:00～18:00 (11月21日・22日は20時まで)

※入館は閉館の30分前まで

休 館 日 木曜日 ※8/13、9/24、11/19は開館

観 覧 料 一般2,500円、大学生1,600円、中学・高校生1,000円

*小学生以下は無料。

*障がい者手帳を所持する方と介護の方（1名）は無料（ミライロID可）。入館時に要提示。

*学生・生徒は当日学生証・生徒手帳等を要提示。

会 場 横浜美術館

横浜市西区みなとみらい3-4-1

TEL.050-5541-8600 (ハローダイヤル)



会員IDやパスワードがご不明な場合は、日本建築協会総務課
(soumu@aaj.or.jp) までお問合せください。
招待券は当協会より郵送でお届けいたします。
当選発表は招待券の発送をもってかえさせていただきます。

information

③ 特別展 2組 「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」

それでも進化は続く。



左/ティラノサウルス（レプリカ）白亜紀/獣脚類/国立科学博物館
右/トリケラトプス（レプリカ）白亜紀/角竜類/国立科学博物館

生命が誕生してから40億年、地球上では幾度も生命の危機が訪れた。それは主に地球外からやってきた小惑星の衝突や火山などの地球内部の活動によりもたらされたが、ときに生命活動そのものが引き金になったこともある。

しかし生命は、その都度、したたかにそれらの危機を乗り越え、絶滅したグループに代わるグループが新たに繁栄することを繰り返すことで、多様性を増加させてきた。言わば、大量絶滅は生命の繁栄を促した現象だと捉えることもできる。

本展では、その中でも規模の大きかった5回の「大量絶滅」事変（通称「ビッグファイブ」）を、化石や岩石に残された様々な証拠から紐解き、「生き物たち」の生存をかけた進化の歴史を辿る。

期 間 10月12日（月・祝）まで

9:30～17:00

※入場は閉場の30分前まで

休 館 日 月曜日（祝休日は開館、翌平日休館）

※8/3、8/10は開館

観 覧 料 大人2,000円、高校・大学生1,500円、

小・中学生700円

*未就学児は無料

*障がい者手帳を所有の方（介護者1名を含む）無料
（要証明）

*高校・大学生は要学生証

会 場 大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール
大阪市東住吉区長居公園1-23
花と緑と自然の情報センター2F
TEL.06-4301-7285（なにわコール）



#オルドビス紀末#デボン紀後期#ペルム紀末#三畳紀末#白亜紀末

④ 神戸六甲ミーツ・アート 5組 2026 beyond

神戸・六甲山上を舞台とした現代アートの芸術祭



Artwork: ©Yoshitomo Nara, ©YAYOI KUSAMA

神戸六甲ミーツ・アートは、神戸・六甲山上で毎年開催される現代アートの芸術祭。六甲山の豊かな自然や眺望とともに、散策しながらアート作品を楽しむことができる。

今年の見どころは、2025年から常設作品となった奈良美智《Peace Head》に加え、日本を代表するアーティストの一人である草間彌生の大型立体作品《南瓜》を特別寄託作品として、ROKKO森の音ミュージアム内SIKIガーデン～音の散策路～に展示するほか、国内外で活躍中のアーティスト計60組が六甲山の自然の中で多様な表現を展開する。

また、環境建築の第一人者として海外でも高く評価されている三分一博志設計の「自然体感展望台 六甲枝垂れ」が4年ぶりに会場に復活し、安藤忠雄設計の「風の教会」とともに、山上のランドマーク的な建築作品として鑑賞できる。

その他、こどもたちがアーティストとの交流や参加型作品を通して表現活動を身近に感じられる、こどもプログラムなどの企画も多数実施。

9月19日からの土日祝は、夜間イベント「ひかりの森～夜の芸術散歩～」も開催される。

期 間 8月29日（土）～11月29日（日）

10:00～17:00 ※会場により一部異なります。

休 館 日 期間中なし ※会場により一部異なります。

観 覧 料 昼バス 中学生以上3,300円、4歳～小学生1,300円

*3歳以下無料

会 場 六甲山上各所
ROKKO森の音ミュージアム ほか



#神戸・六甲山上#現代アート#2010年以来通算17回目